

# 2026年、 変わりゆく時代に どう立ち向かうか

会長 森田浩介



あけましておめでとうございます。会長の森田です。

近年「〇〇じまい」という言葉が大手を振っています。年賀状じまいのお知らせもよく見るようになりました。いらないものを片付けることで、生活が整う面は確かにありますが、何でもしてしまうことが常に正解とも限りません。実際に手紙をもらうことは嬉しいことですし、直筆のメッセージがあれば心温まります。

墓じまいにも同じ構造を感じます。新年早々、暗い話になりますが、私たちの業界はこの数年で厳しさを増しています。新規の墓石が建たなければ、加工する石も減り、原石採掘の継続や技術の継承にも影響が出ます。建築石材でもタイル等の代替材が増えれば、石の出番はさらに減っていきます。

打開策はあるのか。そこで提案したいのは「目先の利益」と「将来への投資」です。将来への投資が大切だということはみなさん同意いただけるでしょう。将来へ投資をするためには、まずは元手となる利益が必要です。そのために私たちは相応の価格をいただく必要があります。また、価値を伝える努力を続けなければなりません。適正な利益が出れば、社員の給料を上げることが出来ます。機械や重機の整備や購入、社員の教育など必要な投資も出来るようになります。そして、さらなる品質の向上につながります。そこで朗報です！その考え方を共有する機会として、第17回定時総会がごございます。2026年6月17日（水）、場所は東京の神田明神ホール、基調講演はデービッド・アトキンソンさんが講師です。「日本人はもっと豊かになろう」と日本政府に数々の提言をされてきたスゴイ方です。きっと「将来への投資」になります。

2026年が始まりました。たぶん時代は変わってしまいました。目の前の事実と向き合いながら、自分の中の常識を一つひとつアップデートしなければならないでしょう。そんな難題にみんなで立ち向かおうではありませんか。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



社内の  
みなさまで  
回覧して  
ください

2026年  
1月15日発行  
《隔月15日発行》

Webでも  
石産協通信は  
閲覧できます。

石産協HP



石産協公式SNS

YouTube



X/Twitter



## 第17回 定時総会開催決定！

2026年6月17日(水)

神田明神ホール（〒101-0021 東京都千代田区外神田2-16-2）

定時総会13:00～14:40／基調講演15:25～16:55／祝賀会17:30～19:00

神田明神は天平2年(730年)の創建といわれ「江戸の総鎮守」と称えられてきた古社です。地震や噴火といった自然災害、飢饉や疫病、火事や戦乱など幾多の災禍を乗り越え今日まで歴史と文化を守り継がれてきました。その敷地内のホールで定時総会を開催し、基調講演(詳細P3)、祝賀会を行います。みなさまのスケジュールに書き込んでください！多くの方のご参加を楽しみにしています。(詳細は次号石産協通信にて発表)





加工部会

# 加工部会勉強会 in 茨城

2025年11月3日(祝月)～4日(火)

茨城県桜川市～笠間市～つくば市 参加者:22名

石材加工に関する最新情報や技術動向を共有し、産地での実地研修を行いました。つくばジオミュージアムにて、ジオパーク室専門員杉原 薫氏に「ヘリテージストーンについて」を講演いただき、石山見学中にも地質学の視点で解説いただき、わかりやすく勉強になりました。続編として東京各所を巡る「見て学ぶ! 石材加工講習会」を3月に開催予定です。[加工部会長 北島敏行]



地区 & 部会

# 北関東・信越地区 全体会議 in 長野

関連部会主催 シン・ストーンアシストを併催

2025年11月7日(金)

ホテルメトロポリタン長野 参加者:50名

「変わる時代に、変わらぬ想いを、心つなぐ団結、ともに明日へ」

なにかとネガティブな印象が多い我々石材業界を取り巻く状況ですが、新たな時代への挑戦を模索できるよう、価値観と知識の向上、会員交流、モチベーションアップなどを目的とし、初めて長野県で開催しました。

【記念講演 パネルディスカッション】

パネリストに森田会長、善光寺寺務総長 若麻績享則氏をお招きし、二上副会長のファシリテートで供養や納骨・お墓のあり方について、寺院と業界の異なる視点から意見交換を行い、次代に向けた新たなヒントを模索する貴重な機会となりました。

【関連部会主催 シン・ストーンアシスト】

関連部会員からは「石屋さんの困りごとを解決する」といったテーマで、押し製品をプレゼンテーションし、聴講者はドリンクをいただきながら、楽しんで各社の特徴や魅力を拝聴しました。その後、大交流会では、「シン・ストーンアシスト」の延長として、会場周囲に各社の展示ブースを設け、参加者は自由にブースを巡りながら商談や情報交換を行いました。

初めて企画立案から組み立てていく貴重な経験をさせていただきました。次回はさらにブラッシュアップして開催したいと思います。

[北関東・信越地区長 西山正起／関連部会長 川本雅由]



輸入卸商部会

# 日中墓石交流会 2025 in カンボジア

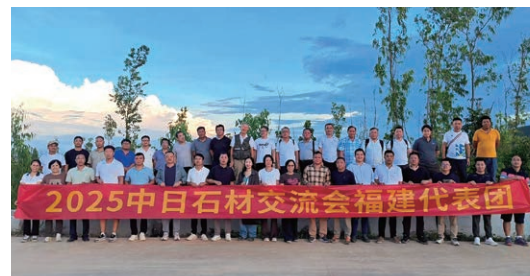
2025年11月19日(水)

参加者:日本側会員8名(交流会参加会員4名)

中国側28名／カンボジア石材業者数名

今回は、初の試みとして11月15日から19日までの5日間、日中双方でカンボジアを訪れ研修旅行と日中墓石交流会を行いました。世界遺産のアンコールワット周辺遺跡群を観光し、その後カンボジア654とカンボジア白の丁場と周辺工場の視察も行いました。カンボジアはインフラ整備が不十分で高速道路がない中を毎日数百キロ移動し、到着した丁場の周囲では道路の舗装もされておらず、なかなかハードな行程となりましたが、現地カンボジア石材組合の皆さまの協力もあり大変有意義な視察となりました。そして最終日の総括となる交流会では、厳しい石材業界でも日中双方お互いに協力する事の重要性を再確認することが出来ました。

[輸入卸商部会長 吉川信貴]



## 第17回 定時総会 基調講演

# 「石材業界価値向上セミナー」

講演:デービット・アトキンソン氏

2026年6月17日(水) 15:25~16:55

神田明神ホール + Zoom

参加費:3,000円(会員外4,000円)

石材業界は今、人口減少や供養形態の多様化により、市場が急激に縮小する転換点に立たされています。

そんな中、狭い地域で仕事を奪い合い、「安くしないと受注できない」「価格で勝負するしかない」と感じていないでしょうか。そのやり方を、この先も続けていくことは本当に可能なのでしょうか。

わたしたちの仕事には、加工や施工の技術、長年積み重ねてきた経験と知識、地域や顧客との信頼関係といった、本来もっと評価されるべき価値があります。しかし今、その価値は価格競争の中で埋もれ、正しく伝えられていません。

本セミナーでは、「価格競争」という出口のない消耗戦から抜け出すため、石に関わる仕事を文化・技術・信頼を含めた価値ある存在として捉え直す視点を共有します。そして、石材業界が未来にわたり社会から必要とされる産業であり続けるために、わたしたちは今、何を考え、何を断行すべきなのか。その問いを、業界の存続をかけた課題として、皆さんに投げかけるセミナーです。[価値創造委員会委員長 佐藤周一郎]



株式会社小西美術工藝社 代表取締役社長。  
オックスフォード大学(日本学専攻)卒業後、  
大手コンサルタント会社や証券会社を経て、  
1992年ゴールドマン・サックス証券会社入社。  
1999年に裏千家に入門し、2006年に  
茶名「宗真(そうしん)」を拝受。著書は「新・観光立国論」(山本七平賞、不動産協会賞、東洋経済新報社)、『新・所得倍増論』(東洋経済新報社)多数。

## 47都道府県 支部長紹介

全国47都道府県に支部があり、すべての会員が支部に所属し、横のつながりを良い形で実現しています。この「場」は支部会員間の交流だけではなく、学びや研鑽の場として価値のあるものになっています。情報の共有はもちろんですが、災害協定やボランティア活動など個人ではできない地域団体とのつながり方についても学んでいます。支部の代表として、日々活動している支部長を順番にご紹介してまいります。(順不同)

①ご年齢 ②ご自身の名前の由来 ③支部の活動内容(活動予定) ④森田会長の所信にある「業界を元気にする」「学べる地区支部を広げる」を実現するため、支部としての意気込みを一言

### 香川県支部長

#### 牟礼一人

むれたかひこ



- ①54歳
- ②画数占いに凝ってた父が画数合わせのために選んだ漢字らしい。今では確認出来ず無念...
- ③苦戦を強いられている三大産地の一角。現状把握と産地の輝きを取り戻すために「かがわ石革命研究所」を発足
- ④業界の元気は地方再生から! 自主、自立、自考の取り組みで本部を引っばる地方を目指します!

### 和歌山県支部長

#### 尾屋徳久

おやとくひさ



- ①38歳
- ②人とのつながりを大切に、徳を積む人生であるように。そして、久しく繁栄するように。と、墓相の先生に名付けていただきました。
- ③・和歌山支部のホームページ作成・お墓なんでも相談室の開催・和歌山県行政との繋がりの強化・他支部の勉強会などの積極的な参加・支部会員数の増強
- ④私のモットーは『変化を恐れず、まず挑戦!』です。私たち石材業の素晴らしい伝統を尊重しながら、皆さんと共に新しい『未来』を創るため、全力で行動していきます!

## 新入会員紹介

会員数:1,044名(2025.12.11現在)

地元やお取引先の石材店をご紹介ください。全国組織のネットワークを通じ、石材業界を盛り上げていきましょう。

### 茨城県

刈部字彫工業(有)  
会員代表:刈部晋輔  
業種:加工

### 栃木県

俵山田園商事  
会員代表:渡辺尚貴  
業種:墓石





# お墓ディレクター 1級取得者研修会

2026年2月3日(火)・4日(水) 北鎌倉(神奈川県)

月日が流れるのは早いもので「平成生まれの若者」と思っていたら、「令和生まれの子どもたち」が小学生とは、年を重ねるごとに驚きを感じてしまった新年早々。さて、お墓ディレクター検定は2025年11月18日に第21回目を開催し、新たなお墓ディレクターが誕生。業界で活躍してくれることを心から期待しております。資格は取得して終わりではなく、更なる向上のための入口と捉えることで学びの機会を増やしていくことが大切ではないかと感じています。その一つに毎年恒例の「お墓ディレクター1級取得者研修会」があります。参加資格は1級お墓ディレクター資格取得者のみですが2月3日・4日の2日間、神奈川県北鎌倉にて開催いたします。今回のテーマは「原点」で、時代を超えて時を重ねることで価値が高まる「石」という素材の本領が発揮された空間を肌で感じていただきます。昨年度の江之浦測候所もとても魅力的でしたが、さらに充実した内容となっております。参加は必須ですよ！さわりに内容を少しだけ申しますと、お墓ディレクター検定制度の立ち上げに関わられた故小島宏允先生も研修の場となる東慶寺墓地を大変気に入られ、ご縁もあり「幸せのシンボル」として自身の墓所を建立されました。そんなお寺のご住職の講演を拝聴し、特別にお寺でご用意いただける昼食会など、またとない機会となっています。会場の都合により限定30名ですので、お早目のお申し込みをお待ちしています。[お墓ディレクター委員会 福地修平]



【申し込み受付中】



1日参加用 両日参加用



徳島県支部

## 鳴門市防災フェア

2025年11月3日(月・祝) ボートレース鳴門 正面イベント広場

「自分の身は自分で守る」自助、地域で支え合う共助の体制づくりを推進し、体験型展示や実演から災害時に役立つ行動・備えを分かりやすく伝え、防災対策の定着を図るための防災フェアに参加しました。せり矢を使った石割体験、石臼で挽いた珈琲提供、カニクレーン作業のデモンストレーションを披露し、予想よりも多くの方にご参加いただき意義のある機会となりました。特に、普段は目にするものの少ない伝統的な石割技術と、特殊小型機械による効率的な作業手法を、実演を通じて知っていただけたことは大きな成果でした。鳴門市との災害協定締結をきっかけにお声がけをいただきましたが、フェア出展を通して、石材業が地域の防災活動に貢献できる可能性を、多くの方に伝えることができたと感じています。[徳島県支部長 吉田昌生]

## 災害協定締結

(2026年1月10日現在)

災害協定締結は有事に迅速な対応ができるよう、日頃の備えとして、締結を進めています。

締結日	甲	乙	丙
2025年11月18日	徳島県松茂町	徳島県支部	(一社) 日本石材産業協会
2025年11月21日	新潟県	新潟県支部	

## セミナーのご案内 オンラインストアで申し込み受付中!

### お墓未来プロジェクト

**第9回** 2025年12月10日(水)  
エッサム神田ホール2号館 参加者数:52名  
『A4!1枚アンケートで集客数も成約率も同時に  
伸ばす方法』 講師:岡本達彦氏

**第10回** 2026年2月20日(金)〈最終回〉  
エッサム神田ホール2号館

第9回は外部講師をお招きした特別講演でした。皆勤賞も多く人気の当プロジェクトも最終回です。次回はW講師。能島孝志氏、射場一之氏をお招きします。一度も参加しないのはもったいない、ぜひ参加し、日々の業務に役立ててください。(詳細同封)



申し込み  
受付中

### 墓石部会

## 石材店のための AI活用術

2026年1月28日(水)  
ワム神田貸会議室+オンライン配信あり

4名の講師から、AIの基本的な活用方法と石材店の仕事に役立つ具体的な活用事例をお話しいただきます。業務の効率化、仕事の幅を広げるきっかけとなるようなピグナー向けの内容です。(詳細同封)



申し込み  
受付中

### 価値創造委員会

## 会社の未来を守る 承継セミナー

2026年2月5日(木)  
ワム神田貸会議室+オンライン配信あり



申し込み  
受付中

石材業界では少子高齢化・後継者不足・人材難といった課題が顕在化している一方で、熟練の技術・充実した設備・長年築かれた顧客基盤といった貴重な資産が蓄積されています。現実的で前向きなM&Aの可能性を正しく理解していただくことで、持続可能な業界の未来をともに描いていくきっかけとなることを目指します。(詳細同封)

### 加工部会

## 見て学ぶ! 第17回 石材加工講習会

2026年3月19日(金) 東京各所

筑波山塊で産出され国際規格「ヘリテージストーン」に認定された石種をはじめ、全国の銘石が使われている東京都内の著名建築物を実際に巡ります。石工達の高度な技術を石材加工という視点から理解を深め、保存補修加工技術、施工方法を見て学ぶ講習会です。(詳細同封)



申し込み  
受付中

事業案内

2026年  
1月~3月

ホームページにカレンダーが掲載されています。日程の変更は随時お知らせします。

▶ 1月20日(火)・オンライン

お墓ディレクター委員会

▶ 1月21日(水)・オンライン

価値創造委員会

▶ 1月22日(木)・福井県福井市

第6回正副会長会議

▶ 1月26日(月)・ZOOM

災害対策特別委員会

▶ 1月27日(火)・東京(神田)・オンライン

関連部会

▶ 1月28日(水)・東京(神田)・オンライン

墓石部会セミナー

▶ 2月3日(火)~4日(水)・神奈川県鎌倉市

お墓ディレクター1級取得者研修会

▶ 2月5日(木)・オンライン

価値創造委員会セミナー

▶ 2月18日(水)・東京(神田)

全国支部長連絡会議/輸入卸商部会

▶ 2月18日(水)・オンライン

価値創造委員会

▶ 2月19日(木)・東京(神田)

第5回理事会

▶ 2月20日(金)・東京(神田)

お墓未来プロジェクト

▶ 3月13日(金)・茨城県笠間市

建築・環境部会



事務局より オンラインストアを  
ご活用ください!

石産協で出版している書籍および各種イベントはオンラインストアからお申し込みいただけます。会員価格での購入や会員限定イベントは「協会会員ログイン」が必要です。詳細を別紙でご案内していますので是非ご活用ください。

石を愛するコミュニティ

一般社団法人  
日本石材産業協会  
The Japan Stone Industry Association

東京都千代田区神田多町2-9 日計ビル2階  
Tel:03-3251-7671 Fax:03-3251-7681  
https://www.japan-stone.org/  
企画・編集・発行:メディア対策委員会

表紙写真 「完全個室 牛蔵別邸」  
一人焼肉でもお喜びでも。焼肉もよいけど、想像の上を行く宮崎牛を堪能するなら絶対のお店。自社農場で飼育した黒毛和牛は宮崎イチ。接待には系列の「牛蔵」をどうぞ。宮崎県宮崎市中心通7-26 第一吉野ビル1階/営業時間:17:30~00:00/電話:0985-76-6333/料金目安:7,000~10,000円

